

## 東ト協青年部研修会・交流会 実施のご報告

- 日時 平成29年3月16日(木)  
【研修会】17:00～18:45  
【交流会】18:55～20:15
- 場所 東京都トラック総合会館  
【研修会】7階大会議室 【交流会】4階会議室
- 参加人数 研修会・交流会ともに30名
- 研修テーマ・講師

(1) 「BCP(事業継続計画)について」

東京海上日動火災保険株式会社 様 (3名)

※BCP=災害が発生した場合でも事業の継続や早期復旧を可能とするために行う事前の計画や準備

(2) 「人材育成成功の方程式」

トーマツイノベーション株式会社

人材戦略コンサルティング第一本部長 川合 真美 様

- 司会の小幡研修副委員長により開会。

～研修会～

【BCP】

今回は青年部役員へのアンケートで関心のある方が多かったことを研修テーマと致しました。

- 東日本大震災から6年が経ち、いま一度、「BCP」の重要性を認識する機会となりました。

- 政府の中央防災会議では、30年以内のマグニチュード7クラスの地震発生確率は70%で、揺れや液状化により住宅や道路、ライフライン等に大きな被害を及ぼすことが想定されている。

- BCP策定の際に、対応責任者を決める場合、万一来て、社長だけでなく、別の方が、災害時に会社として対応(責任者として随時判断)することも想定する必要がある。

○災害時に、自社のドライバーがどれだけ出社できるかや車両がどれくらい無事かもわからないので、速やかに事業が復旧できるように、万一の際に協力・依頼できるように、他社との良好な関係を築く必要がある。

○備蓄品について、一番重要なのは水、次いで簡易トイレ。  
(水道復旧まで時間を要することを考えると、トイレは重要)

【年度末のお忙しい中での開催となりましたが、いつもと同様に、皆さん真剣に受講されておりました。】



### 【人材育成】

○人材育成は、会社の将来にとって重要なことですが、人を育てることで管理職が高く評価され、また、管理職自身の仕事の負担を軽くすることにつながるというような発想も重要だと感じました。

○ネット社会により、簡単に何でも知識が入るように錯覚し、聞きかじりの知識しか持たない人が多くなりがちな社会なので、「自分はわかってない」ということの「気づき」を促すことが重要なのだと感じました。

○社員研修等は、たまに・1回行っただけ等では知識が定着したり、レベルアップしたりはしないので、継続的に・定期的に行うことが重要だと感じました。

～交流会～

○司会の新井研修委員により開会

○結城本部長の挨拶に続き、山本関ト協担当委員長により乾杯



○佐藤総務委員長より中締め・閉会。